**富山大学地域産業イノベーション創出フェローシップ事業申請書(追加)**

（別紙様式　１）

**【令和４年度】申請書**

|  |
| --- |
| **提出日：　　　年　　　月　　　日** |

|  |  |
| --- | --- |
| **募集区分** | **Ａ**　・　**Ｂ**(申請する区分を選択) |

**私は、募集要項を熟読し、申請資格を有していることを確認の上、富山大学地域産業イノベーション創出フェローシップ事業【令和４年度】に申請します。**

**１.申請者情報**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （フリガナ）  氏名 |  | 連絡先 | Email：  Tel： |
| 生年月日  (R4.4.1満年齢) | （西暦）　　　年　　　月　　　日　　　（　　　　歳） | | |
| 学　歴　等  (学部卒業から） | 1．（西暦）　　　年　　　月　　　大学　　　学部卒  2.（西暦）　 　 年　　　月　　　大学　　　研究科　　専攻 入学  3.（西暦） 年　　　月 修了（予定）  特記事項： | | |
| 博士後期課程  在籍状況  (R4.4.1現在) | 1．入学(予定)年月：（西暦）　　　年　　　月  2．研究科・専攻名： | | |
| 指導（予定）  教員職名・氏名 |  | | |
| 研究題目 |  | | |
| 申請分野 | ①　薬分野　　　②　マテリアル分野　　③　情報・ＡＩ分野  ★いずれか１つの分野を選択してください。 | | |
| 申請資格  いずれかに  チェック  の確認  ★申請資格で不明点がある場合は、必ず学部窓口に確認してください | *R4.4.1現在の状況について確認し、上記の□にチェックを入れて下さい。なお、申請資格を満たさない場合は、申請できません。*  私は、経常的な収入を得る仕事に現に就いている者ではありません。  私は、経常的な収入を得る仕事に現に就いている者に該当します。  　　　　　　　所属している企業名：  　　　　　　　勤務形態・状況(正社員・休職中等)：  　　　　　　　今後１年間の収入見込額：　　　　　　　　　円  *※収入見込額証明書(別紙様式)を添付すること。期限に間に合わない場合は作成後、速やかに*  *提出のこと。経常的な収入を得る仕事に就き今後１年間の収入見込額が240万円を超える場合*  *は申請できません。*  私は、日本学術振興会の特別研究員ではありません。  *（以下2項目は留学生のみチェックしてください。）*  私は、国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生ではありません。  私は、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生ではありません。 | | |
| 他の奨学金等  (入学一時金を除く)  の受給状況 | *他の奨学金の受給状況(R4.4.1現在)について、いずれかの□にチェックし、必要事項を記入して下さい。*  *受給中・受給予定・申請中の場合は、申請前に必ず問合せ先(募集要項記載)に連絡すること。*  入学一時金を除き、いずれの奨学金も受給及び申請していません。  以下の奨学金を　・現在受給中／・受給することが決定／・申請中  *※不要な文字を削除*  　名称：  　月額：　　　　万円（期間：(西暦)　　　年　　月　～　　　年　　月） | | |

**２.これまでの研究活動実績等**

**(1)学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読の有無を明らかにしてください。査読のある場合、採録決定済のものに限ります。）**

著者、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp開始頁-最終頁、発行年を記載してください。

**(2)研究発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を明らかにしてください。）**

著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してもよい。）

**(3)特許・受賞歴等**（これまで出願した特許や、研究・教育で授賞したものについて記載してください。）

**(4)語学能力**（TOEIC,TOEFL等の語学技能検定試験の点数や級について記載してください。）

**【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】**

|  |
| --- |
|  |

**３.研究計画**

以下の項目ごとに記入してください。適宜概念図を用いる等して、わかりやすく記入してください。

**【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】**

|  |
| --- |
| **(1)概要** |
| **(2)背景**(研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯) |
| **(3)研究目的** |

**【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】**

|  |
| --- |
| **(4)独自性**(先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等) |
| **(5)研究計画**  ・どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入  ・共同研究の場合には、申請者が担当する部分を明らかにしてください。  ・研究計画の期間中に富山大学と異なる研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究を予定している場合は具体的に  記入してください。 |

**４.研究者を志望する動機、目指す研究者像、アピールポイント等**

　本フェローシップ事業は、本学の重点研究分野における若手研究者の養成、ひいては、我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者の養成を目的としています。この目的に鑑み、研究者を志望する動機、目指す研究者像、将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者となる意気込み、その他アピールポイント等を記入してください。また、博士修了後のキャリアパス（アカデミア、民間企業、起業、海外ポスドク等）について、現時点で思い描いている具体的な目標がある場合は記入してください。

**【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】**

|  |
| --- |
|  |